

会 長 阿部信一
TEL 025-273-1572

事務局 井村健一
新潟市北区すみれ野2-10-12
TEL 025-259-7152

会報・編集委員会代表
浅野巨寛
長岡市金町2-2-17
TEL 0258-52-3998

新山協ニュース

新潟県山岳協会ホームページ <http://www.echigo.ne.jp/~nma/>

新潟県山岳協会・中国青海省兄弟友好協定締結20周年祝賀 東崑崙支脈無名峰5828m登山報告

隊長 浅野 巨寛

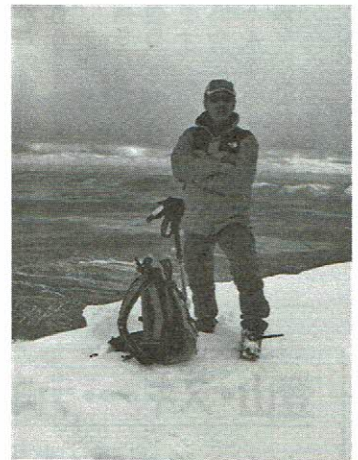


頂上での鈴木、渡邊隊員

9/8日～9/22日の日程で新潟空港にて盛大な見送りを受けて、隊員13名は勇躍の出發となった。西寧空港には21・40到着。空港には青海省登山協会のスタッフ、そして青海省体育局登山協会から他局へ栄転されている、前秘書長の鄧海平氏からもにこやかに迎えていただいた。9/9日は西寧市、体育賓館にて終日滞在、登山準備にあたる予定だったが、青海省登山協

会の都合にて、無名峰(5,828m)登山終了後9/20日に行われる祝賀会を今夕5・30分から行う、との連絡をうけ慌ただししい1日となった。西寧市郊外にある広大な多巴(ドーハ)国家体育基地敷地内にある会場で行われた新潟県山岳協会・青海省兄弟友好協定締結20周年の祝賀会は、鄧海平氏の通訳、進行で青海省体育局副局長、青海省登山協会秘書長など13名と新潟県山岳協会隊員13名が出席して滞りなく行われ19・50分無事散会となる。9/10日より移動、登山活動となる。西寧市～ゴルムド市まで長駆850kをマイクロバス、4輪駆動車に分乗しての移動となった。青海湖をすぎるころから標高3,000～3,800mの高地を走るようになり、ゴルムド市(2,800m)まで12時間を要した。9/11、宿泊した華星飯店を13・30分ころ出發しつとめ、登山準備する西大灘

(シータータン、4,100m)15・30着、新しく出来た玉珠峰国家登山訓練基地に入る。9/12日は高度順化が順調な隊員は登山訓練基地の後方にそびえる4,600m峰の往復をし、他の隊員は軽い散歩などで無名峰前進基地入りに備えた。9/13日午後から崑崙崙峠を経て無名峰前進基地に入山する。高度計はすでに5035mを指している。正面に玉珠峰が、その西方に目的とする無名峰が堂々たる姿を見せていた。隊員収容のテントは各2名づつが入りスペース的には快適そのものだ。アイゼン脱着やハーネスなど装備の確認を全隊員でおこなう。9/14日 8・40分 氷河ルート(佐久間隊員・遠藤隊員)尾根ルートI(鈴木



頂上に立つ片桐隊員

登攀隊長・伊藤隊員・渡邊隊員)の二隊が偵察に向かう。尾根ルートIの鈴木・渡邊隊員の調子が良く、そのまま登高をつづけ16・32分ついに頂上



頂上での馮通訳

に至った。氷河コース偵察の佐久間・遠藤隊員も5,600m付近まで偵察、登頂の見込みをつけ、両隊とも19・30分ころ無事ベースキャンプに帰投した。9/15～9/16日は夕方からの強風と降雪のため停滞となる。また桜井隊員が高度障害のため9/16日 18・50分浅野隊長付き

添いてゴルドムド市
で撤退となる。9/17
日二次アタック隊(片
桐、佐久間、伊藤、川
崎、菊入、遠藤、鈴
木、渡邊、の各隊員と
馮通訳)が頂上をめざ
す。片桐隊員と馮通訳
が発頂を果たし、全員
無事ベースキャンプに
帰ることが出来た。全
員何かしらの高度の障
害は出ていたが、遠征
前に、より高度のある
山岳を多く登るなど、
各自のトレーニングの
方法の大切さを痛切に
感じた。尚、与えられ
ている無名峰の命名権
については隊員の協議に
より、「玉珠 西峰」
に決定、申請した。

横山 征平さんを悼む
関川村山の会代表 平田 大六
横山征平さんのご逝去をお悔やみ申しあ
げます。
関川村山の会の会員である横山征平さん
が登山中に転落して死亡され、同行者に
私を含む数人の会員がいました。「安全登
山」常に県山岳協会で主唱されてきたとこ
ろで、加盟させていただいておられます関川
村山の会といたしまして、ご迷惑をおかけ
し、大変申し訳なく思っております。8月
30日逝去、9月3日の告別式
には、県山岳協会から生花を
飾っていただき、電報、阿部
信一会長にご参列賜りまし
た。日本山岳会越後支部の山
崎幸和部長をはじめ、県内外
の山岳団体、登山家の皆さ
ん、お、ぜひご参列下さいま
して、まことにありがとうございます。
8月30日の午後に事故は起こりました。
日帰りの登山で、コースは机差岳西侯道
コースの大熊小屋往復でした。目的は、国
の大石ダム源流の濁水調査、村の登山道・
施設の調査などで、この合同隊の案内で横
山征平さんも参加されました。往路は5
時間余で調査を終え小屋に入り、午後は、
往路をひきかえました。出発し1時間ほ
ど、ゼカイ沢の渡渉まで2、3000mとい
う地点で、道から西侯川本流のガケに転落
していったのです。左岸のヘッリを終え、
道のヤブの下は急なガケになっていまし



ありし日の横山さん

た。谷底へ降りて遺体を発見し、少し高い
段丘に安置し、ヘリコプターでの収容を待
つことになりました。山域は、無線や電話で
の通信ができず、連絡は3時間余の徒歩に
なりました。村上警察署、村上市消防署救
助隊、関川村当局など対策本部のお力で、
翌31日早朝に、安置場所から吊り上げてヘ
リコプターに収容し、搬送することができ
ました。なくなられた横山征平さんは、関
川村山の会が1959年発足した時の設立
発起人でした。以来、本会の事務局長とし
て今日に至っております。県山岳協会の
監事を永年つとめ、現在
は参与です。日本山岳協
会越後支部の事務局長も
2003年から6年間担
当されました。現在岩船
地方山岳遭難対策協議会
(代表・村上警察署長)
の副会長の要職にありま
す。近年は、県山岳協会
の海外旅行に参加し、
ニュージーランド、中国青海省などに出か
けました。環境省自然公園指導員を永年
され、2009年に自然保護局長表彰をう
けました。若い頃から写真家で、「関川村
山岳溪流地図(2003)」「などに写真、
「新潟100名山(2010)」などには
美しい写真と文を残されています。
かけがえない会員を山で失い、自責の
念を深くしております。横山征平さんにた
いし生前、県山岳協会会員の皆さま方がお
よせくださいました永年のご交友に感謝申
しあげ、深くご冥福をお祈りします。

登山・スキー・テニスの専門店

ヒトと地球のインターフェイス



新潟市中央区堀之内南1丁目16-52 TEL(025)241-5134仲
営業時間/平日10:30am~8:00pm 休日10:30am~7:00pm

**登山・ハイキング・クライミング
テレマーク&山スキー**



パーマーク

長岡市西宮内2-97(長岡市役所裏通り)
TEL.0258(37)1200-FAX0258(33)1164
●営業時間/AM10:30~PM8:00水曜定休

<http://www.parrmark.co.jp>



講話中の藤井さん

晴れの授章

岳人の育成に日々精進

文部科学大臣・生涯スポーツ功労者表彰に輝く

藤井 信さん (長岡ハイキングクラブ)

長年その地域の登山者への献身的な安全指導に貢献され、それらとともに岳人育成を念頭に尽力された。それら多くの功績が認められ、10月5日の表彰となった。

聖水を飲料水にするのか

2012年7月新潟日報に、津南町の竜ヶ窪よりの湧水を汲み上げて飲料水にする計画が中止になり、業者と町は、見玉集落での採水に計画を変更して集落との話し合いに入った。との主旨の記事が掲載された。企業誘致による地域の活性化と雇用の面が協調された記事であったように記憶する。地元「津南山岳会」が解散宣言したので県山協にこの地域の情報がこないのは寂しいことである。

行政の上に立つ人は地域を残す努力をする。それに同調する働き盛りの年代者は、子孫が地元で働けることを望む。うまく成功するかに思えた竜ヶ窪の採水は、すったもんだの末に没になった。神聖なる水を業者に売り渡すとは何と云うことだ。竜ヶ窪の水で地域の農業は成り立っている。等、ケンケンガクガクの反対論が湧き上がった。それも高齢者から始まり、若者層も同調した。最後は御婦人方の声が強くなったことで採水計画は中止となった。

この時に指南役として登場したのが、十日町周辺で信濃川の水を魚野川流域に流し過ぎると反対してきた人達である。宮中ダムで魚道の作り替えに奔走し、信濃川への流量増加にも成功されたのだ。その結果長い期間長野県に鮭が遡上しなかったのが、小諸市付近で数尾見受けられたと記事になった。何十年間も稚魚の放流を続けてこられた長野県に敬意を表したい。この信濃川を愛する人達が、竜ヶ窪の採水に傾きだした計画をつぶす陰の立役者になってくださった。

それでは見玉不動のある見玉の神聖なる湧水の採水で当初の計画を実行しよう、と行政は方向転換した。いま見玉集落は、賛成、反対の意見で二分されている。小さな集落が採水問題以外でも亀裂が生ずることの不安は大きい。聞きかじり情報で、深層問題は進展中なのでなかなか難しい。そして、ここに新山協の自然保護委員会が登場しないには哀しい。ベテラン役員から情報の提供を願い、役員の実動を喚起願いたいものである。

(田舎のつぶやき)



竜ヶ窪

賛助会員入会 ご入金のお礼

次の皆様から、ご入会、ご入金を頂きましたので、ご報告させていただきます。

* 8月11日～9月1日現在のご入会、ご入金状況です。

渡邊正之 (長岡ハイキングクラブ) 山崎幸和 (越後吉田山岳会) 山田智子 (越後山岳会)

(敬称略、順不同)

新潟県山岳協会 会長・阿部 信一 理事長・遠藤 俊一 総務委員長・宮崎 幸司

協会加盟団体・役員へのメール配信一覧 8/27~9/28

配信日	内 容	送 信 元	取扱い・委員会
8/27	2012三重登攀研修書類	日本山岳協会	指導技術委員会
8/27	第67回ぎふ清流国体山岳競技の募金	県山岳協会	事務局
9/12	親睦登山案内	県山岳協会	総務委員会
9/25	24年度事業案内	県山岳協会	事務局
9/25	第67回ぎふ清流国体山岳選手名簿	県山岳協会	事務局
9/25	24年ブロック別研修会	日本山岳協会	事務局
9/25	ブロック別研修会参加申込書	〃	事務局
9/26	ワールドカップポスター	日本山岳協会	事務局
9/26	第55回自然保護研修会	県山岳協会	自然保護尾委員会
9/26	24年救急法講習会	県山岳協会	遭難対策委員会
9/26	国体スタート順の訂正について	県山岳協会	競技委員会
9/27	ぎふ国体少年女子計画書	県山岳協会	稲田
9/28	第67回ぎふ国体参加計画	県山岳協会	稲田

事務局長・井村健一 (025-259-7152) 総務委員長・宮崎幸司 (0256-33-9441)

競技委員会委員長・今井浩二 (0257-23-0961) 理事長・遠藤俊一 (025-265-4181)

副会長森庄一 (0258-72-2710) 海外登山委員長・小林重一 (025-260-1843)

ジュニア委員長・稲田春男 (0255-36-3958) 指導技術委員長・嶋原哲也 (025-385-3678)

遭難対策委員長・井 春文 (0257-82-2437) 自然保護委員長・本間一人 (025-38-2225)

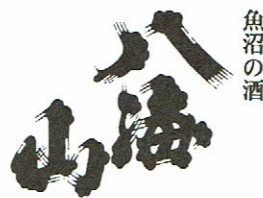
順不同

※メール内容の問い合わせは取扱い・委員会、事務局でご確認下さい。

編 集 後 記

▲横山征平さんが登山中不慮の転落で突然旅立ってしまった。青海省の砂漠のなかの魔鬼城、風化した大小の段丘、天空に広がる星空、砂嵐で引き裂かれたテント、砂の中から突き出た馬のひずめ、嬉々として大好きなカメラを練っていた征平さんを想い出す。白いこだわりの髪形と温顔、こんどは県山協の行事などの緑いっぱいのブナの林などでカメラを駆使する征平さんに会いたかった。心より征平さんのご冥福を祈ります。 ▲青海省登山のベースキャンプでは日本食に飢えて、日本では丁度時期のナスとミョウガの味噌汁の話などがでる。帰国後、新潟の隊員が早速、三面産の綺麗なミョウガをたっぷり送ってくれた。ナスとミョウガの味噌汁を堪能したのはいうまでもない。てんぷらなどミョウガ料理を堪能したのち残りを味噌漬にした。一回塩漬にして、塩抜きをして水気をよくきる。酒とミリンを少々加えた味噌をミョウガにまぶすようにして2~3日タッパーで保存すれば出来上がり。その仮たべても美味しいが、細かく切ってチャーハン、納豆にもよく、常備品の油味噌、食べるラー油などに入れると絶品だ。

会報：編集 浅野



www.hakkaisan.co.jp

八海醸造株式会社 新潟県南魚沼市長森1051番地 お客様相談室 025-775-3866

ALways Security OK

新潟総合警備保障(株)

〒950-8633 新潟市東区小金町1-17-20

TEL 025-274-1965 FAX 025-271-3445

海外・国内旅行、主催・手配



ユニオン航空サービス

国土交通大臣登録旅行業第003号・IATA代理店 (株) 日本旅行業協会会員
本社：新潟県長岡市幸町1丁目3番5号

http://www.uks.co.jp

□長岡営業所

〒940-0084 長岡市幸町1丁目3番5号

☎ (0258)33-7123

□新潟営業所

〒950-0918 新潟市東区山3丁目2番11号

☎ (025)246-2266